

# 自殺予防のためのアンケート調査

## -断酒会会員調査まとめ-

### (速報)

#### 1. 背景

わが国の自殺者数は、平成10年に急増して以降、年間3万人を超える水準で推移している。平成18年6月には、自殺対策を総合的に推進して、自殺の防止を図り、合わせて自殺者の親族等に対する支援の充実を図ることを目的とする「自殺対策基本法」が制定され、19年6月には政府が推進すべき自殺対策の指針として、自殺総合対策大綱（以下、大綱）が閣議決定された。大綱は、策定後1年間のフォローアップ結果および策定後の自殺の動向を踏まえて一部改正され、「うつ病以外の精神疾患等によるハイリスク者対策の推進」が重点施策群のひとつである「適切な精神医療を受けられるようにする」の新たな項目として取り上げられた。このことによって、アルコール依存症がはじめて大綱の中に登場し、“うつ病以外の自殺の危険因子である統合失調症、アルコール依存症、薬物依存症等について、調査研究を推進するとともに、継続的に治療・援助を行うための体制の整備、自助活動に対する支援等を行う”こととされた。

アルコール依存症は、国際的には、うつ病、統合失調症と並んで、自殺予防において重視されるべき精神疾患であるが、わが国では、アルコール依存症と自殺関連行動についての研究は少なく、このことが自殺対策におけるアルコール問題への取組を遅らせてきた。

#### 2. 調査の目的

過去にアルコール依存症等の、アルコール使用による精神および行動の障害を経験してきた断酒会会員を対象に、断酒期間、断酒会仲間の自殺関連行動の経験、自身の自殺関連行動の経験とその時期、精神健康等を尋ね、アルコール関連問題と自殺関連行動の実態を把握し、わが国の自殺対策の発展のための資料とすることを目的とした。

#### 3. 調査の対象及び方法

本調査は、全日本断酒連盟の協力を得て実施した。調査は、組織調査と個別調査の2つから構成されているが、この速報では、個別調査の結果の一部のみを報告する。

### (1) 対象候補者

全日本断酒連盟に加盟する全国55箇所の断酒会（以下、連合会とする）に所属する586箇所の地域断酒会の会員約9,000名を対象候補者とした。

### (2) 対象

地域断酒会での例会に出席した断酒会員のうち、調査に協力の得られた断酒会員を対象者とした。なお、調査票の表紙の文章には、調査の目的、プライバシーの保護、調査協力への任意性、調査協力拒否による不利益の無いこと、回答の方法、連絡先等について記述し、調査票の送付をもって、調査協力を同意が得られたものとした。

### (3) 個別調査票

調査票は5つの部分から構成された。

#### ①属性

年齢、性別、配偶者の有無、仕事の有無等の人口動態学的特徴を尋ねた。

#### ②断酒期間

お酒をやめてからの期間と、断酒会に参加するようになってからの期間を尋ねた。

#### ③周囲の自殺、断酒仲間の自殺関連行動の経験

断酒会の仲間の自殺未遂、自殺既遂、断酒会仲間からの自殺念慮の相談の経験の有無を尋ねた。

#### ④自殺関連行動とその時期

回答者本人の自殺念慮、自殺の計画、自殺企図の経験の有無と、その経験時期を尋ねた。

#### ⑤精神健康

回答者の最近2週間の健康状態について、一般人口中の精神疾患スクリーニングに有用とされるK6/K10質問票日本語版を用いて尋ねた。

### (4) 調査手続き

調査は、2009年4月から6月にかけて質問紙法によって実施した。自殺予防総合対策センターから各連合会にその地域の地域断酒会数分の調査セットを送付し、連合会から各地域断酒会に配分された。調査票は地域断酒会の例会において個々の会員に手渡しされ、記入済みの調査票は、個別の会員から自殺予防総合対策センターの調査センターに郵送された。

なお本報告では、欠損値は「不明・無回答」として扱っており、暫定的な集計結果であることを述べておく。

#### (倫理面への配慮)

国立精神・神経センターにおいて倫理審査を申請し、調査実施の承認を得た(2009年2月)。

#### 4. 調査結果及び考察

調査票は 5,422 部配布され、回収された調査票は 4,625 部（回収率 85.3%）であった。主要な集計結果を表 1 から表 15 に示した。なお、断酒会員の精神健康については、データクリーニングの後に K6/K10 の値を算出して報告することとして、今回の速報では集計結果の公表は行わないこととした。

##### (1) 属性

性別は男性 4,067 名（87.9%）、女性 521 名（11.3%）、不明・無回答が 37 名（0.8%）であった。年齢別では 60 歳代が最も多く、平均年齢は 60.3 歳（SD=10.9）であった（表 1）。同居している家族がいる対象者は 3,687 名（79.7%）、配偶者がいる者は 3,233 名（69.9%）で、3,742 名（80.9%）が家族・親族との良好な関係を保っていると回答した。仕事をしている者は 2,193 名（47.4%）であった。現在健康状態が良好と回答した者は 3,376 名（73.0%）であった。親がアルコール問題を持っていた者は 1,603 名（34.7%）であった。

##### (2) 断酒期間

断酒してからの期間は、「5 年以上」が 2,358 名（51.0%）で最も多く、次いで「1 年以上～3 年未満」が 724 名（15.7%）、「まだ止めていない、または半年未満」が 497 名（10.7%）であった（表 2）。断酒会に参加するようになってからの期間は、「5 年以上」が 2617 名（56.6%）で最も多く、次いで「1 年以上～3 年未満」が 705 名（15.2%）、「3 年以上～5 年未満」が 521 名（11.3%）であった（表 3）。

##### (3) 周囲の自殺、断酒会仲間の自殺関連行動の経験

周りで自殺をした人の有無と自殺した人との関係について、「そのような人はいない」が 2,393 名（51.7%）で最も多く、次いで「その他」が 664 名（14.4%）、「友人」が 657 名（14.2%）、「同居親族（家族）以外の親族」が 568 名（12.3%）であった（複数回答あり）（表 4）。

経験したことがある断酒会仲間の自殺関連行動については、「死にたい」という告白や相談などの自殺念慮は 1,159 名（25.1%）、自殺未遂は 2,036 名（44.0%）、自殺既遂は 1,759 名（38.0%）、であった（表 5～表 7）。

##### (4) 回答者の自殺関連行動とその時期

これまでに、「消えてしまいたい」「いなくなってしまう」「自分のことを知っている人がだれもいないところに行きたい」と考えたことがある者は 2,481 名（53.6%）で、そのうちの 1,558 名（62.8%）が「断酒会につながる前」、690 名（27.8%）が「断酒会につながる前と後の両方」と回答していた（表 8、9）。

これまでに、本気で死にたいと考えたことがある者は 1,878 名（40.6%）で、そのうちの 1,247 名（66.4%）が「断酒会につながる前」、443 名（23.6%）が

「断酒会につながる前と後の両方」と回答していた（表 10、11）。

これまでに、本気で死にたいと考えて、自殺の計画をたてたことがある者は 1,068 名（23.1%）で、そのうちの 753 名（70.5%）が、「断酒会につながる前」、212 名（19.9%）が「断酒会につながる前と後の両方」と回答していた（表 12、13）。

これまでに、本気で死にたいと考えて、実際に行動を起こしたことがある者は 931 名（20.1%）で、そのうちの 686 名（73.7%）が「断酒会につながる前」、131 名（14.1%）が「断酒会につながる前と後の両方」と回答していた（表 14、表 15）。

本調査の回答者は全日本断酒連盟に加盟する断酒会に所属する断酒会員であって、内閣府自殺対策推進室が平成 20 年に行った「自殺対策に関する意識調査」（以下、意識調査）とは、回答者の属性が大きく異なるが、回答者の 38.0% が断酒仲間の自殺既遂を経験していることは、断酒会周辺での自殺発生の頻度が高い可能性を示唆するものと考えられた。また、本気で死にたいと考えたことがある者は 40.6% と、意識調査の結果（19.1%）の約 2 倍であり、しかもこのうちの半数近くが、自殺の計画や自殺企図を行っていることから、アルコールの問題が自殺関連行動のリスク、ひいては自殺のリスクを大きく高める可能性があることが示唆された。本調査の結果については、データの精査を行った上で、精神健康の調査結果を含めて、断酒会の組織調査の結果とともに公表していく予定であるが、今後のわが国の自殺対策において、アルコール依存症等のアルコール問題を抱えた人たちの相談支援の充実の必要性を示唆するものと考えられた。

## 謝辞

本調査にご協力をいただきました全日本断酒連盟、各地域の連合会、地域断酒会、断酒会員の皆様に心より御礼申し上げます。

表1		度数	%
年代別	20歳代	18	0.4
	30歳代	190	4.1
	40歳代	601	13.0
	50歳代	1102	23.8
	60歳代	1730	37.4
	70歳代	858	18.6
	80歳代	74	1.6
	90歳代	2	.0
	不明・無回答	50	1.1
合計		4625	100.0

表2		度数	%
お酒を止めてからの期間	まだ止めていない、または半年未満	497	10.7
	半年以上～1年未満	434	9.4
	1年以上～3年未満	724	15.7
	3年以上～5年未満	496	10.7
	5年以上	2358	51.0
	不明・無回答	116	2.5
	合計	4625	100.0

表3		度数	%
断酒会に参加するようになってからの期間	半年未満	377	8.2
	半年以上～1年未満	350	7.6
	1年以上～3年未満	705	15.2
	3年以上～5年未満	521	11.3
	5年以上	2617	56.6
	不明・無回答	55	1.2
合計		4625	100.0

表4		度数	%
あなたの周りで自殺をした方がいますか(複数回答)	いない	2393	51.7
	同居の親族(家族)	174	3.8
	同居の親族(家族)以外の家族	568	12.3
	恋人	31	.7
	友人	657	14.2
	職場関係者	314	6.8
	その他	664	14.4
	不明・無回答	260	5.6

表5		度数	%
断酒会の仲間から「死にたい」という告白や相談をされた経験がありますか	はい	1159	25.1
	いいえ	3280	70.9
	合計	4439	96.0
	不明・無回答	186	4.0
合計		4625	100.0

表6		度数	%
断酒会の仲間、自殺未遂をされたことがある方いますか	はい	2036	44.0
	いいえ	2289	49.5
	不明・無回答	300	6.5
	合計	4625	100.0

表7		度数	%
断酒会の仲間、自殺によって亡くなられた方いますか	はい	1759	38.0
	いいえ	2620	56.6
	不明・無回答	246	5.3
	合計	4625	100.0

表8		度数	%
これまでに、「消えてしまいたい」「いなくなってしまう」「自分のことを知っている人がだれもいないところに行きたい」などと考えたことがありますか	はい	2481	53.6
	いいえ	2074	44.8
	不明・無回答	70	1.5
	合計	4625	100.0

表9		度数	%
断酒会につながる前のことでしたか、後のことでしたか(表8で「はい」と回答した対象者のみ回答)	断酒会につながる前	1558	62.8
	断酒会につながった後	212	8.5
	両方	690	27.8
	不明・無回答	21	.8
	合計	2481	100.0

表10		度数	%
これまで、本気で死にたいと考えたことがありますか	はい	1878	40.6
	いいえ	2369	51.2
	不明・無回答	378	8.2
合計		4625	100.0

表11		度数	%
断酒会につながる前のごとでしたか、後のことでしたか(表10で「はい」と回答した対象者のみ回答)	断酒会につながる前	1247	66.4
	断酒会につながった後	163	8.7
	両方	443	23.6
	不明・無回答	25	1.3
合計		1878	100.0

表12		度数	%
これまで、本気で死にたいと考えて、自殺の計画をたてたことがありますか	はい	1068	23.1
	いいえ	3275	70.8
	不明・無回答	282	6.1
合計		4625	100.0

表13		度数	%
断酒会につながる前のごとでしたか、後のことでしたか(表12で「はい」と回答した対象者のみ回答)	断酒会につながる前	753	70.5
	断酒会につながった後	93	8.7
	両方	212	19.9
	不明・無回答	10	.9
合計		1068	100.0

表14		度数	%
これまでで、本気で死にたいと考えて、実際に行動を起こしたことがありますか	はい	931	20.1
	いいえ	3371	72.9
	不明・無回答	323	7.0
合計		4625	100.0

表15		度数	%
断酒会につながる前のことでしたか、後のことでしたか(表14で「はい」と回答した対象者のみ回答)	断酒会につながる前	686	73.7
	断酒会につながった後	97	10.4
	両方	131	14.1
	不明・無回答	17	1.8
合計		931	100.0